

V 施設管理事業

令和4年度決算 財政補足説明

目次

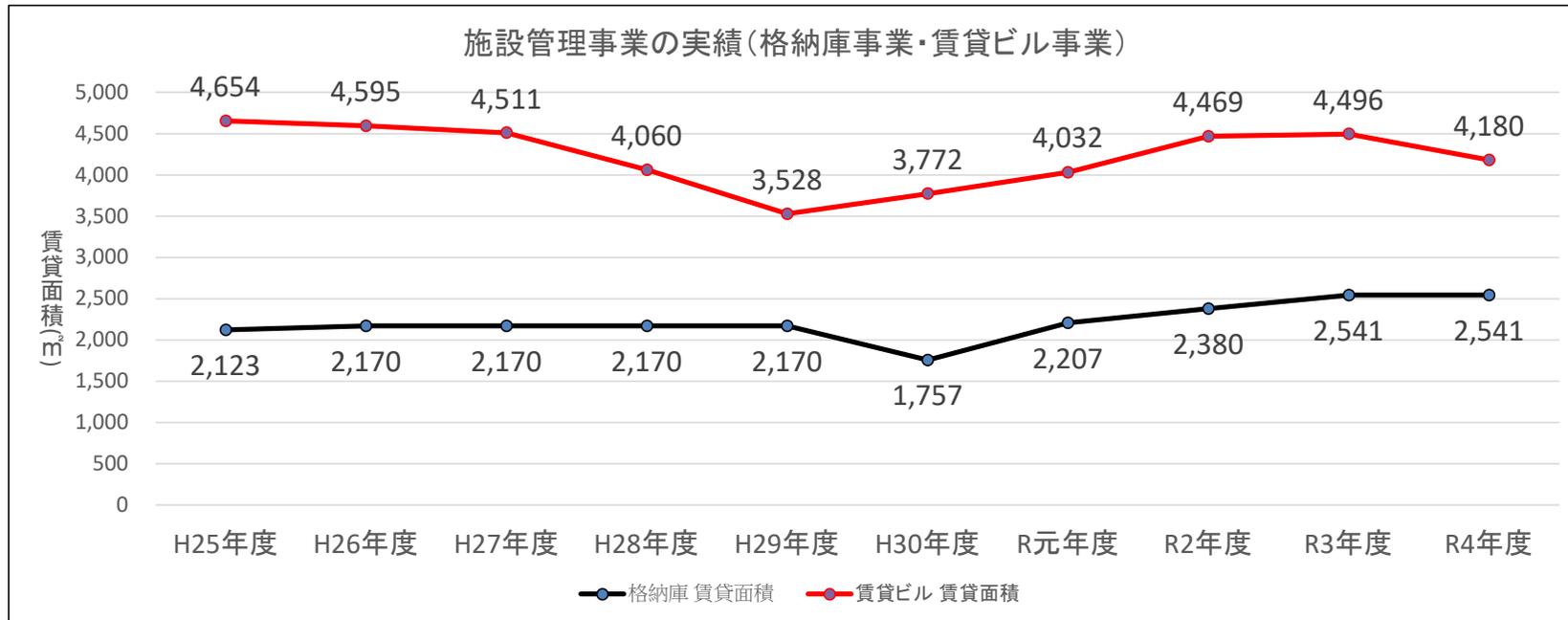
1	事業実績	47
	(事業実績(格納庫・賃借ビル)、事業実績(ゴルフ場))	
2	収支の状況	49
	(収支の状況(施設管理全体・格納庫)、収支の状況(賃借ビル・ゴルフ場))	
3	財政の状況	51
	(バランスシートの状況(事業全体)、キャッシュフローの状況)	
4	経営指標分析	53
	(営業収益比率等の状況)	

施設管理事業

1 事業実績（格納庫・賃貸ビル）

ポイント

- ・ 賃貸ビル事業は賃貸面積の集計方法の見直し（貸倉庫分除く）により減少した。
- ・ 格納庫事業の賃貸面積は前年度と同様。

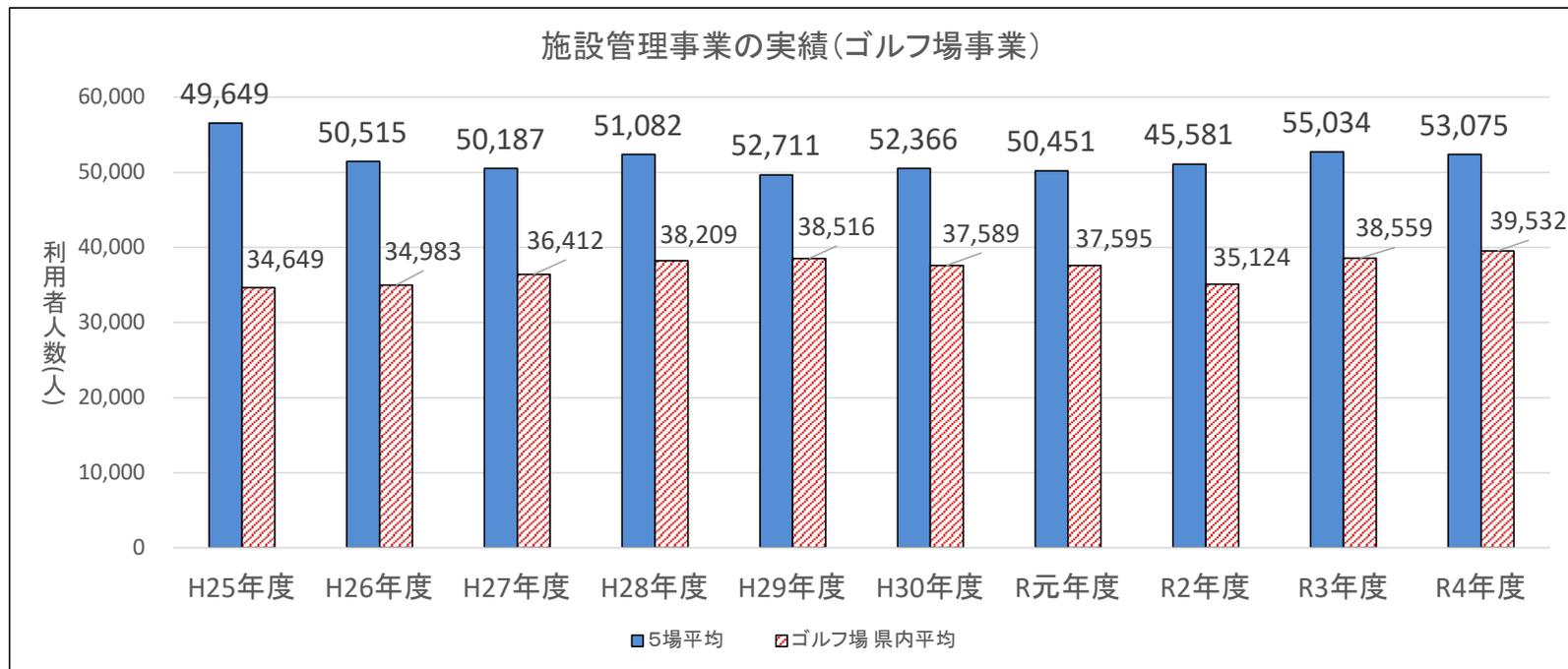


施設管理事業

1 事業実績（ゴルフ場）

ポイント

- ・ 4 ゴルフ場の平均は53,075人となり、前年度と比較し、1,959人の減少。



※「5場平均（人）」について、令和2年度に上武ゴルフ場を廃止したため、令和3年度以降は、玉村、前橋、板倉、新玉村の4ゴルフ場平均となる。

施設管理事業

2 収支の状況（施設管理全体・格納庫）

ポイント

- ・事業全体では、ゴルフ場事業の特別損失の計上がなかったため、純利益が243百万円となり前年度と比較して大きく増加した。
- ・格納庫事業では、格納庫管理費の減少に伴う営業費用の減少により、純利益25百万円となった。

施設管理全体

損益計算書

(単位：百万円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度増減	増減率
営業収益	863	731	654	735	823	88	12.0%
営業費用	687	696	701	625	579	△ 46	△ 7.4%
営業損益	176	34	△ 47	110	244	134	121.8%
経常損益	181	39	△ 43	117	238	121	103.4%
特別利益	0	0	16	11	6	△ 5	△ 45.5%
特別損失	0	0	579	217	0	△ 217	△ 100.0%
特別損益	0	0	△ 563	△ 206	6	212	102.9%
純損益	181	39	△ 606	△ 89	243	332	373.0%

格納庫事業

〈損益計算書〉

(単位：百万円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度増減	増減率
営業収益	35	35	39	42	42	0	0.0%
営業費用	19	16	23	19	17	△ 2	△ 10.5%
営業損益	15	19	17	23	25	2	8.7%
経常損益	15	19	17	23	25	2	8.7%
純損益	15	19	17	23	25	2	8.7%

施設管理事業

2 収支の状況（賃貸ビル・ゴルフ場）

ポイント

- ・賃貸ビル事業では、新規入居で契約面積が増加したことにより、営業収益が増加したものの、公社総合ビル管理費の増加に伴う営業費用の増加により、5年連続で純損失を計上した。
- ・ゴルフ場事業では、特別損失の計上がなくなったため純利益は237百万円となった。

賃貸ビル事業

〈損益計算書〉

(単位：百万円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度増減	増減率
営業収益	138	132	144	149	160	11	7.4%
営業費用	152	152	182	166	180	14	8.4%
営業損益	△ 14	△ 20	△ 38	△ 17	△ 20	△ 3	△ 17.6
経常損益	△ 9	△ 16	△ 34	△ 15	△ 18	△ 3	△ 20.0%
純損益	△ 9	△ 16	△ 34	△ 15	△ 18	△ 3	△ 20.0%

ゴルフ場事業

〈損益計算書〉

(単位：百万円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度増減	増減率
営業収益	690	564	470	544	622	78	14.3%
営業費用	515	528	496	440	382	△ 58	△ 13.2%
営業損益	175	36	△ 26	104	239	135	129.8%
経常損益	175	37	△ 26	109	231	122	111.9%
純損益	175	37	△ 588	△ 97	237	334	344.3%

施設管理事業

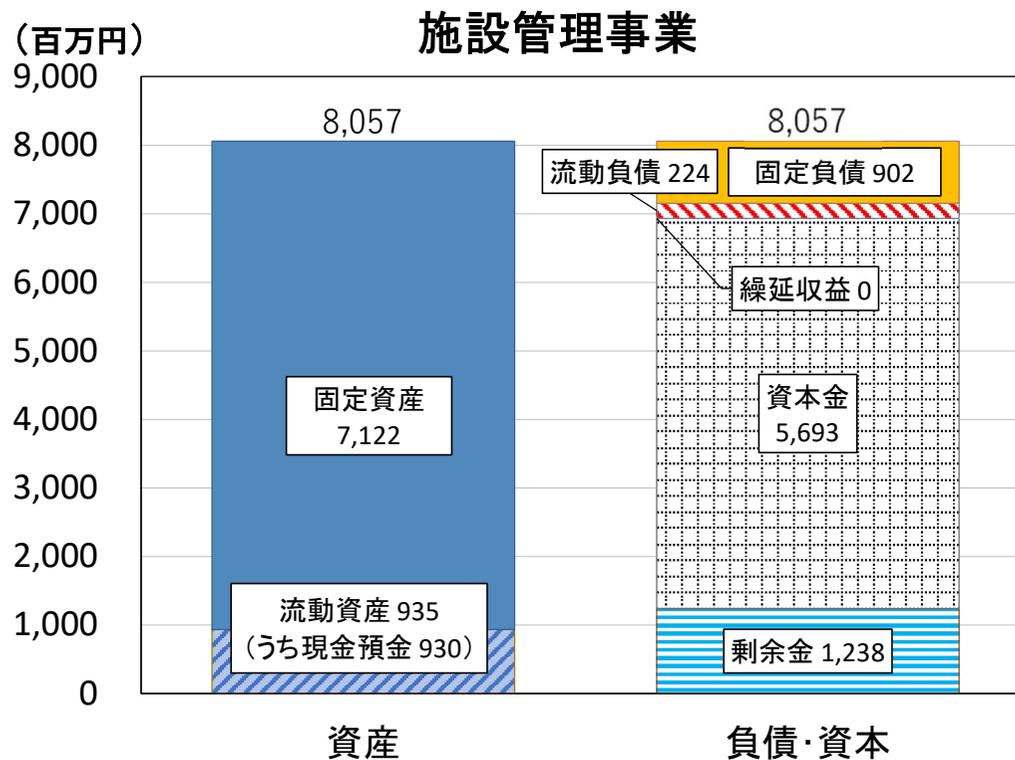
3 バランスシートの状況（事業全体）

ポイント

- ・総資本に占める負債の割合は14%程度であり、自己資本を多く有する資本構成となっている。
- ・現金預金については、全体では930百万円を確保しているが、賃貸ビルについては、144百万円不足している。

自己資本構成比率(%) =
 $(\text{繰延収益} + \text{資本金} + \text{剰余金}) \div \text{総資本}$

事業名	現金預金
格納庫	445
賃貸ビル	△144
ゴルフ場	629
合計	930



3 キャッシュフローの状況（事業全体）

ポイント

- ・ 現金預金の動きを示すキャッシュフローは、業務活動による資金獲得が建設改良等に伴う資金流出を上回り、現金預金が増加した。
- ・ 一方、建設改良に係る支出について前年度より増加しており、今後も老朽化した施設の修繕や建替で現金の支出は増加することが見込まれている。

キャッシュフローの状況

（単位：百万円）

	R3年度	R4年度	前年度差
業務CF	158	257	99
うち当年度純利益	△ 89	243	332
うち未収金の増減額（△は増加）	△ 1	△ 1	0
うち未払金の増減額（△は減少）	103	△ 138	△ 241
投資CF	△ 73	△ 100	△ 27
うち投資活動	△ 73	△ 100	△ 27
財務CF	△ 112	△ 110	2
うち他会計借入金による収入	52	54	2
うち長期借入金の償還	△ 164	△ 164	△ 0
資金増減額	△ 26	47	73
資金期首残高	909	883	△ 26
資金期末残高	883	930	47



業務活動
に伴う資金獲得



建設改良等
に伴う資金流出



企業債償還
に伴う資金流出

施設管理事業

4 営業収支比率等の状況

ポイント

- ・ゴルフ場事業の営業収益が増加したため、事業全体の営業収支比率、経常収支比率が共に改善した。
- ・賃貸ビル事業は、ここ5年間、営業損失及び経常損失を計上しており、各比率とも、厳しい状況にある。

分析指標		該当事業	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
収益性分析	営業収支比率(%) (=営業収益/営業費用)	事業全体	125.6	105.0	93.3	117.6	142.1
		格納庫	179.3	213.7	172.9	216.7	249.8
		賃貸ビル	90.9	86.6	79.2	89.7	88.7
		ゴルフ場	133.9	106.9	94.8	123.7	162.5
	経常収支比率(%) (=経常収益/経常費用)	事業全体	126.3	105.6	93.8	118.7	140.4
		格納庫	179.3	213.7	172.9	216.7	249.8
		賃貸ビル	93.8	89.3	81.2	91.2	89.8
		ゴルフ場	133.8	106.9	94.8	124.7	159.0
	営業収益経常利益率(%) (=経常利益/営業収益)	事業全体	20.9	5.3	△6.6	15.9	28.9
		格納庫	44.2	53.2	42.2	53.8	60.0
		賃貸ビル	△6.8	△12.3	△23.7	△9.8	△11.5
		ゴルフ場	25.3	6.5	△5.5	20.0	37.1
	総資本経常利益率(%) (=経常利益/総資本)	事業全体	1.99	0.43	△0.5	1.4	2.9
		格納庫	3.42	3.96	3.6	4.9	4.9
		賃貸ビル	△0.63	△1.08	△2.3	△1.0	△1.2
		ゴルフ場	2.45	0.52	△0.4	1.7	3.9